



野網義一 議員

道の駅・池田温泉周辺の交通安全対策を！

スポーツ・観光の拠点に

トンネル開通前後で4回独自に交通量調査をしたが、交通量が増加、周辺の車の流れも変わってきた。①交差点での事故が心配される。信号に矢印信号あるいはスクランブル交差点化して安全対策を。②道の駅が来春オープンするが北側出入口の右折禁止はマインナスが大きい。改善を。③道の駅池田温泉を核にしてスポーツ・観光等の拠点化を図れ。④駐車場が分散し利用者が不便だ、駐車場案内を。池田山等の道案内にも設置されたい。

町長

交通量が徐々に増えている。岐阜関ヶ原線の全体的な交通量を把握したい。将来的に四車線化も含め見直す部分も出てくるのではないかと。

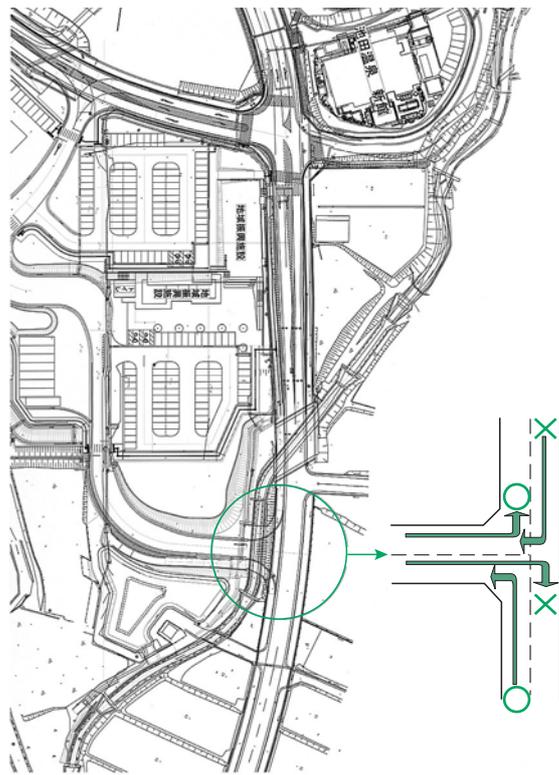
右折禁止は公安委員会との協議の結果。ふれあい街道との交差点の位置を変える等対応を検討します。

駐車場の空き状況を表示出来るようにし利用者の便を図りたい。

道の駅池田温泉を核にしてスポーツや観光の拠点として、

また、イベント広場や芝生広場を整備し、家族でゆっくり

楽しんでいただける場所を作りたい。



道の駅「池田温泉」平面図

岐阜関ヶ原線沿いの下水処理計画の見直しを

池田温泉や道の駅の排水は公共下水道で処理すべき。岐阜関ヶ原線沿いは農振地域から除外（商業ゾーン）され多くの開発計画が進行している。今は畑の周辺も急速に宅地化が進行する。一体の下水処理計画の見直しを。

町長

東光寺谷地区農集に池田温泉新館の排水を流し迷惑をかけている。岐阜関ヶ原線沿線にいろいろ開発計画が上がっているが東光寺谷地区農集は能力いっぱい受け入れられない。道の駅や温泉は都市計画区域外で公共下水になる。今後区域変更を視野に入れて早急に見直しを検討したい。

非核平和宣言のPRを

池田町が非核平和宣言をして20年以上経過した。世界的に核兵器を削減していこうという流れが出てくる今日、役場入り口にある古くなった看板を新調すべき、また、平和を訴える企画をしては。

町長

非核三原則があり、恒久平和を実現することは国民全体の願い。平和宣言の町として核廃絶に向けて取り組む必要がある。署名や平和行進にも協力したい。国体開催に向け庁舎入り口の看板を整備します。



庁舎入口にふさわしい看板に！